

モニタリング調査と現地確認

1 初回調査の結果報告

- (1) 報告が必要な組織
 - ・1年目の活動組織
 - ・初回調査未実施のエリアがある2年目と3年目の活動組織
 - ・調査方法や数値目標の変更が必要な2年目と3年目の活動組織

- (2) 今年度の活動開始前に初回調査を実施し、数値目標を設定して下さい。
 - ・活動計画書の「8」に記載した方法で調査を実施。
 - ・調査方法の詳細はガイドラインを参照。
 - ・ガイドラインに示されていない方法で実施する場合は、事前に機構の承認が必要。理由を添えて機構へ相談して下さい。

- (3) 初回調査結果と数値目標を機構へ報告して下さい。
 - ・報告の期限は【採択後1か月以内】です。
 - ・様式⑨（モニタリング結果報告書）の「1 活動の目標等」と「2 活動実施前の標準地の状況」に初回調査結果を記載し、調査野帳等を添えて機構へ報告して下さい。
 - ・「調査したが報告書の記載方法が分からない」、「調査できない」という報告でも結構ですが、その場合は機構の職員が出向いて皆さんと一緒に調査しますから、できるだけ早期に（活動を開始する前に）報告して下さい。

2 機構による現地確認

- (1) 現地確認が必要な組織
 - ・原則として全ての活動組織

- (2) 確認事項
 - ・面積と延長（2年目と3年目でエリアに変更がない組織は不要）
 - ・活動の計画内容と実施状況
 - ・書類の整備と管理の状況
 - ・交付金で購入した物品の管理と使用の状況
 - ・安全講習等の実施状況
 - ・モニタリング調査の実施状況（未実施の組織、調査方法に問題等がある組織は、現地確認の際に機構職員と一緒に調査していただきます。） 等